

補聴器の保管

- 1 乾燥剤のフィルムをはがし、湿度検知紙が外から見えるように乾燥ケースに入れます。
電池を外し、補聴器だけを乾燥ケースの中のスポンジの上に置きます。

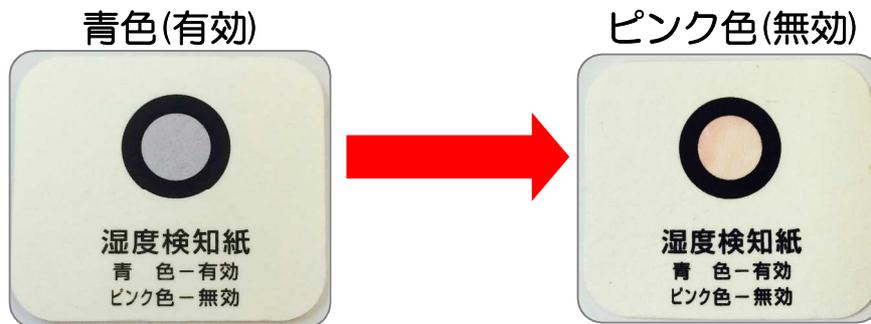


乾燥ケースのふた上面が
マグネットになっています。

電池の平らな面(+極)を
下に置いて下さい。

※補聴器の電池は乾燥に弱いため、
乾燥ケースに入れるときは
必ず外して下さい。

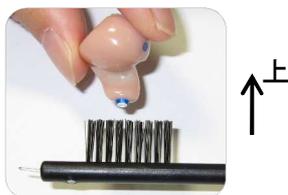
- 2 乾燥剤の中の湿度検知紙がピンク色に変化したら、新しい乾燥剤に取替えて下さい。
乾燥剤は、お近くの販売店でお買い求め下さい。



お手入れ

耳垢やホコリのたまりやすい部分は、専用ブラシもしくは歯ブラシで時々掃除をしてください。
ブラシをかける時はあまり力を入れず、耳垢やほこりが補聴器内部に入らないように、ブラシを上向きにして下さい。

補聴器の表面は、乾いた柔らかい布等で拭いて下さい。



頻繁にお掃除していただいても、耳垢などは詰まってきますので、ご購入いただいた販売店で定期的に点検していただくことをお勧めします。

注意してください

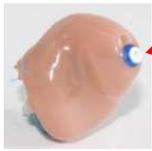
- ◆直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、車の中など、高温になりやすい環境に補聴器本体及び電池を長時間置かないでください。
- ◆MRIスキャンは強い磁力を用いる為、故障の原因になります。MRI室には補聴器を持ち込まないでください。また、レントゲン撮影やCTスキャンなどの画像診断機器は補聴器に悪影響を及ぼす為、撮影時には補聴器を外してください。
- ◆補聴器を電子レンジで乾かさないでください。内部の電子部品が破壊されてしまいます。
- ◆分解、改造などはしないでください。修理の際は、お求めになられた販売店にご相談ください。



ホワイトワックスガード（耳垢防止）交換方法



※ホワイトワックスガード(ワックスガード標準品)はお客様による交換が可能です。
下写真と形状が異なるワックスガードの場合は販売店にご相談ください。



ホワイトワックスガード(耳垢防止)

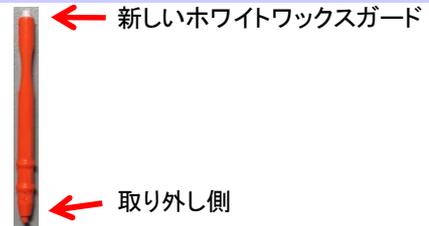


※先端がメッシュになっています。音が聞こえない・音が小さいなどの場合には、耳垢によって目詰まりをしている可能性がありますので、修理に出す前に、ホワイトワックスガードを交換してください。

1 交換用キットのがま口部分を開け、棒を1本取り出します



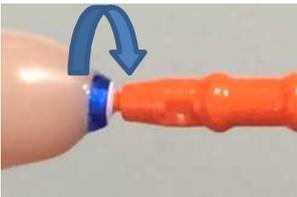
交換用キットには8本入っています



2 補聴器についているホワイトワックスガードに、棒を軽く当て時計回りに回します

棒の取り外し側(ねじ山になっている、新しいホワイトワックスガードが付いていない方)を補聴器のレシーバ孔(今付いているホワイトワックスガード)に軽く当て、時計回りに回します。ねじ山部分が見えなくなるまで、ゆっくり回します。

耳あな形の場合



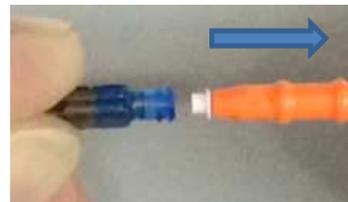
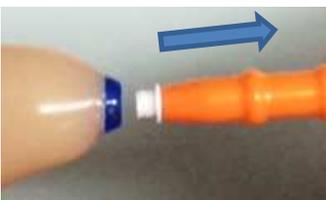
耳かけ形RICの場合

RICの場合は、まずイヤチップを取り外して下さい



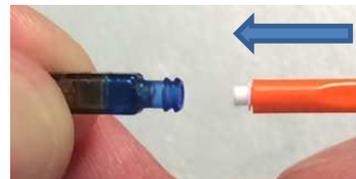
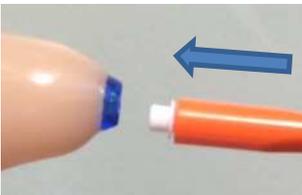
3 棒をまっすぐ引き抜きます

今付いている古いホワイトワックスガードと一緒に取れます。



4 棒の反対側についている新しいワックスガードを、まっすぐ差し込みます

奥までしっかり差し込んで棒をゆっくり引き抜くと、新しいワックスガードが補聴器に装着されます。



5 完成です

取り外したホワイトワックスガードは、棒と一緒に廃棄してください。



※ホワイトワックスガードは弊社純正品をご使用ください。純正品以外をご使用になると脱落する恐れがあります。
※装着状態が不安定な場合は外れる恐れがございますので御注意下さい。